

○インスペクターからのコメント（54回）

いよいよ施工完了の時期が見えてきて、施工ワーキングも大詰めになってきました。これから決めなければならないことがたくさんあります。道路だけではなく、緑地として環境に配慮したらどうなるか、総合的に考えなければいけません。森に関わる他の活動との連携もはかって、将来に向かって残していく相生山を考えていきましょう。

大竹
インスペクター

施工グループで話がありましたが、環境に配慮した新しい技術がどんどん開発されているので、新しい技術と環境の保全を融合して、それがやっぱり環境に配慮した道づくりの方向に向かっているのではないかと思います。この道路が完成するまで監視してみんなでつくり上げていく形が出来ればいいですね。温かくこの道路を見守っていきましょう。

岡村
インスペクター

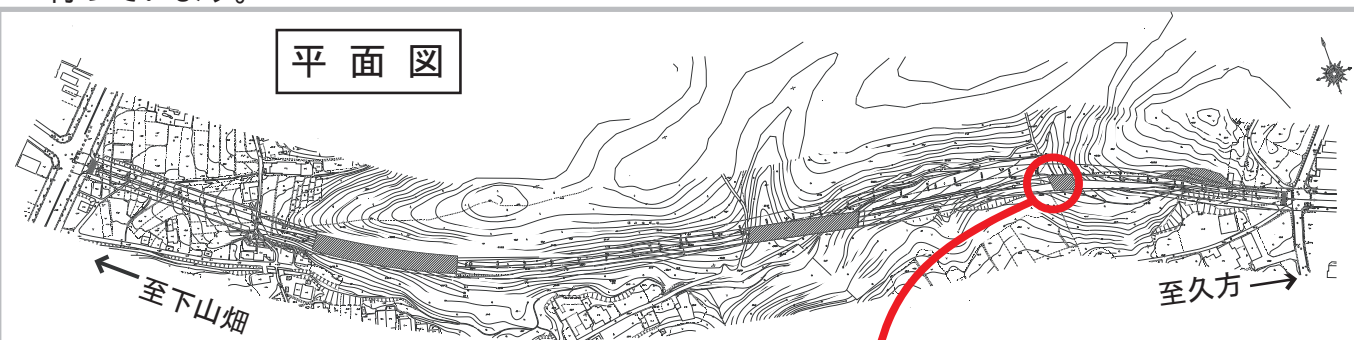
今回、今後のスケジュールを確認して、あらためて平成21年度が山場だと思いがしました。森全体を見ながら、最終的な施工完了後のことも考えていかなければなりません。意識することが増えていきますが、平成21年度もまた一緒にがんばっていきましょう。

藤田
インスペクター

工事のお知らせ

弥富相生山線の現在の状況について、お知らせします。
2号橋の橋台を施工するにあたり、施工範囲の樹木の移植（樹林管理）と仮栈橋の設置を行っています。

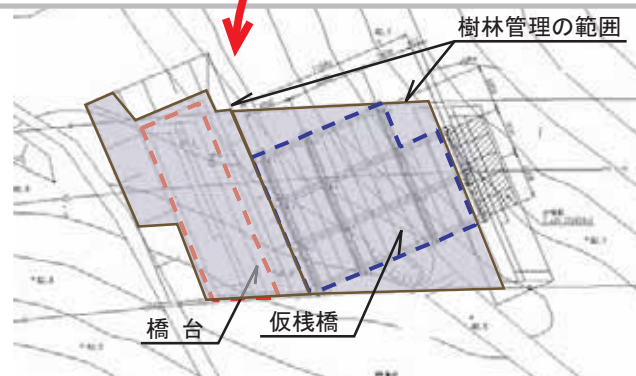
平面図



シェルター構造上部へ移植



樹林管理の範囲



橋台

仮栈橋

連絡先
株式会社 共立
TEL 052-354-7477
FAX 052-354-7496

問い合わせ先

名古屋市 緑政土木局 道路部 道路建設課内 「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話：052-972-2864 FAX：052-972-4168
<http://www.city.nagoya.jp/shisei/jigyokeikaku/douro/kankyo/>

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第40号

施工ワーキングのススメ



●第54回施工ワーキング

平成21年3月8日（日）に第54回施工ワーキングを開催し、28名が参加しました。

今回は、平成20年度最後の施工ワーキングということで、次年度の計画について話し合いをしました。また、シェルター構造上部への苗木の移植作業を行いました。

第54回 プログラム

1. 前回の確認
2. 長期未整備公園緑地についてのお知らせ
3. 施工報告・施工計画説明
4. 平成21年度の施工ワーキング計画
5. グループ活動
6. 苗木の移植をしましょう！

苗木の移植をしましょう！

苗床にある苗木をシェルター構造上部の植栽箇所へ補植しました。

移植作業中・・・



1本ずつ、丁寧に植えていきます。



ヒイラギ
コバノガマズミ
ヤマツツジ
ミツバツツジ
ソヨゴ
カクレミ/
タカノツメ
モチノキ
ネズミモチ
カナメモチ

お知らせ

4月上旬にヤマザクラが
開花しました



3月初旬でしたが、フィールドでの活動は、汗ばむような陽気でした。

お疲れさまでしたー

移植したのは・・・
全部で約20本でした

◆移植した苗木

